

12月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 3日(木)、17日(木)

時 13:30~16:30 所 第1仮庁舎1階
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 8日(火)、22日(火)

時 9:30~11:30 所 第1仮庁舎1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 18日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 社会福祉会館3階(阿南駅南隣)
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 4日(金)、9日(水)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階、那賀川社会福祉会館応接室
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 18日(金)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館3階レディースルーム
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性のための生き方なんでも相談 (要予約)

日 1・8・15・22日 時 13:00~17:00
 日 11・25日 時 13:00~16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談 (要予約) 今月の相談日はありません。

時 9:30~15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※1月の相談日は7日です。

子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日(祝日除く) 時 9:00~12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

12月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせは
6日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
13日	岩城クリニック	学原町	☎23-5600
20日	むらかみ内科循環器クリニック	羽ノ浦町	☎44-1010
23日	島内科眼科医院	富岡町	☎22-1147
27日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
31日	阿南天満クリニック	上中町	☎22-2299

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00~22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

12月の市税

■市県民税(第4期)

■国民健康保険税(第7期)

納期限は、12月25日金です。納め忘れないようにしましょう。

日曜相談窓口 27日(日) 8:30~17:00(市役所第1仮庁舎2階納税課)

市税の納付および分納等の納税(納付)相談を受け付けています。なお、課税の内容についての相談は受け付けておりません。

問い合わせは 納税課(☎22-1792)へ

12月の平日延長窓口

2日(水)、16日(水) 17:15~18:15 第1仮庁舎1階

●住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付

(※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。)

市民生活課(☎22-1116)へ

●納税相談 第1仮庁舎2階 納税課(☎22-1792)へ

スポーツ施設12月の休館日

スポーツ総合センター(温水プール)	7・14・21・28・29・30・31日
那賀川スポーツセンター	2・9・16・24・29・30・31日
羽ノ浦総合国民体育館	7・14・21・28・29・30・31日
羽ノ浦健康スポーツランド	7・14・21・28・29・30・31日
県南部健康運動公園	1・8・15・22・29・30・31日

人口と世帯数

人口 75,722人 (-40) 世帯数 30,471世帯 (+9)
 (男) 36,614人 (-19)
 (女) 39,108人 (-21)

※平成27年10月末日現在
 カッコ内は前月対比

編集室の窓

「地方創生」が急務となっている中、新野町で竹林コンサート、加茂谷で武蔵野大学の農業ボランティア受け入れなど、地域で取り組み、まちを盛り上げていこうとする挑戦が各地で始まっています。取り組んでいる皆さんは、肩肘張らず楽しみながら活動している様子。現地には、居心地の良い時間が流れていました。(谷内)
 子どもたちに読書の習慣をつけてもらうには、幼い頃から本に触れる機会を増やすことが大切だそうです。「おはなしのポケット」の皆さん主催のおはなし会に来る子どもたちは、誰もが表情豊かでとても楽しそう。自然と本が好きになれるような空気感で、常連さんがたくさんいるというのも納得です。(相田)